

富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048(771)0505

令和8年 1月 8日

発行責任者

校長 吉田 充

新しい年を迎えて

校長 吉田 充

あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今日から始まった第3学期、子供たちは元気なあいさつとともに、登校してまいりました。

新しい年には、成長や繁栄を願って新しい目標や希望、そして夢などを掲げるのですが、子供たちや保護者の皆様は、どんな希望や夢をおもちになりましたか。

夢といえば、元日から2日にかけて見る「初夢」では、縁起のよい順として「一富士（いちふじ） 二鷹（にたか） 三茄子（さんなすび）」と言われています。由来を調べてみると、「富士」は「無事」に通じるとともに日本一の存在であること、「鷹」は空「高」く舞い上がり、「鋭い爪で目標（運）をつかみ取る」、「茄子」は「成す」、つまり成功と通じることから、大変縁起がよいとされているのだそうです。

昔から人は夢で吉兆を占うことが多かったようですし、夢には人の心や願望、未来へのヒントが隠されているとも考えられていたため、日本的なものの考え方や、文化の一つとして、根付いたのでしょう。新しい年を迎えるにあたり、縁起を担ぎたいという昔からの人々の思いや願いは、強く実感できると感じます。

さて、令和7年度最後の学期となる3学期、修了式・卒業式までは50日ほどです。一年のまとめをしっかりと行い、次の学年への準備することが、3学期の大きな目標になると思います。

本日の始業式では、今年の干支である午年にちなんで、故事成語の「塞翁が馬」を元に、困難に直面しても前向きに捉えること、そして、簡単に諦めたり、油断したりしないで努力を重ねることの大切さを話しました。子供たちには、新年を迎えた今だからこそ、立てた目標や夢の実現に向け、粘り強く取り組んでほしいと思います。

時には、努力しているにもかかわらず、うまくいかなかったり、失敗したりしてしまうこともあるかもしれません。しかし、苦手なことにも積極的にチャレンジしてみることで、今まで気付かなかった自分のよさや可能性を少しでも感じてほしいと思いますし、子供たちが困難に直面しているときこそ、私たち大人が子供たちの応援団として、協働しながらがんばりを後押ししていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、目標をもって継続して取り組んでいたり、自分なりに考えてチャレンジしたりことについては大いに褒め、認めることで、自律的、主体的に取り組む意欲を養っていただければと思います。

結びに、引き続き子供たち一人一人のよさをたくさん見つけ、伸ばしていくよう教職員一同全力を尽くして参ります。本年も保護者の皆様、地域の皆様にとりまして安寧なよい年となりますことを心から祈念申し上げますとともに、本校教育活動のより一層の着実な発展のため、変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。